

鉄道ピクトリアル

2005年5月号 Vol.55 No.5 通巻No.761

<特集> 食堂車

■表紙 「カシオペア」&ダイニングカー……………諸河 久・編集部

①蒲須坂一氏家 1999-9-26 諸河/②1999-4-10 編集部

■カラー

味覚の旅へ (1~7ページ)

尾崎 渉・神田竜司・河原慶明・焼田 健

……………池田嘉晃・佐藤利生・石原裕紀・下村英明

三沢 孝・浜村正弘・編集部

食堂車 思い出のダイニング風景 (8ページ)

……………写真・解説：岩成政和

Pictorial Color Gallery 安野からの手紙……………小路 貴… 73

[2005年3月1日 JRダイヤ改正/JR東海N700系量産先行
試作車/東京急行電鉄5000系6扉車/福岡市地下鉄七隈線
開業/「AIZUマウント エクスプレス」東武直通ほか] 76~80

■グラフ

昭和20~30年代のメニューで見る 食堂車華やかなりし頃

……………資料所蔵：吉川文夫、三宅俊彦、山田虎雄… 33

戦後の客車食堂車から ………………解説：中村光司… 38

現代に生きる食堂車 ………………構成：編集部… 44

私鉄の全室食堂車 伊豆急行サシ191……………写真：久保 敏ほか… 48

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)…………… 81

2004年度版「シュプール号」ベストセレクション ……佐々木晶朗… 88

阪急電鉄3000系一部編成が転属 ………………成瀬 伸夫… 90

ダイヤ改正で消えた名鉄の列車・車両……………白井 良和… 91

青梅線情景・この四半世紀から—103系電車の巻—

……………写真と文：巴川亨則… 92

D51その一族—1115分の1の素顔—(7) ………………構成：編集部… 94

ボルドーのLRT ………………森 五宏… 96

■本文

今月の話題：食堂車 ………………編集部… 9

食堂車，その目のつけどころ—四半世紀前の記憶から—

……………岩成 政和… 10

全盛期における食堂車連結列車 ………………三宅 俊彦… 18

食堂車の保存車・廃車体 ………………藤田 吾郎… 30

戦後の食堂車覚え書き 終戦時からオシ16の登場まで ……中村 光司… 50

海外の食堂車めぐり ヨーロッパの食堂車体験記……………真鍋 裕司… 58

アムトラック食堂車の旅……………山田 亮… 60

タイ国鉄の食堂車……………今津 直久… 62

*

鉄道の話 ………………編集部… 49

小田急電鉄5000形……………加藤 肇… 65

ボルドー・地表集電トラムウェイ ………………森 五宏… 97

福岡市地下鉄 七隈線の概要 ………………福岡市交通局…102

南海電気鉄道2300系 ………………川西 俊治…106

回想 わたしの鉄道趣味史(5) 卒業論文を野菜の鉄道輸送で書く

—足かけ3日の輸送試験で大阪市場に行く— ………………中川 浩一…110

名古屋鉄道空港線開業 1月29日名鉄ダイヤ改正……………徳田 耕一…114

書評(499)復刻版『鐵道用語辞典』……………西野 保行…118

2月のメモ帳 ………………119

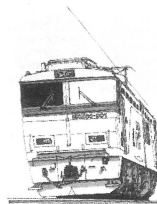
読者短信・情報ファイル ………………120

後部車から ………………124

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

食堂車

鉄道が誕生して、鉄道のネットワークが形成されるとともに旅客列車の運転が長距離化してくると、それまでの座席のみの設備に加えて、乗客の生理的要求を満たすための設備などが求められるようになった。まずトイレが客車に取付けられるようになり、続いて寝台車が出現し、そして19世紀後半以降食堂車が連結されるようになる。最初は1860年代にアメリカ大陸の鉄道で導入され、1880年代以降ヨーロッパ諸国の鉄道に普及していった。日本における食堂車の最初は、1899(明治32)年に山陽鉄道が1等の乗客用に導入したものが最初と言われている。引き続き1901(明治34)年に官鉄、1903(明治36)年から日本鉄道の急行列車に連結されるようになった。当初は1・2等の乗客に限った営業であった。

こうして、食堂車は長距離優等列車を中心に普及し、全室または半室の多彩な食堂車が戦前、戦後を通じて新製されていく。1944(昭和19)年から1949年まで寝台車とともに連結中止となったが、戦後、鉄道輸送が大きく発展する中で、食堂車は主要列車の多くに組み込まれ、鉄道旅行の楽しみの一つとして人気を集めた。しかし、食堂車の全盛期は1950年代後半から1970(昭和45)年頃までで、新幹線の発展による在来列車の削減、社会状況などの変化によって、次第に営業を中止、編成から外れていった。新幹線にも食堂車が誕生したが、その歴史は短かった。現在は「カシオペア」「トワイライト Exp」などに食堂車は健在だが、その趣は戦後全盛期のものとは少し異なっている。いずれにしても食堂車はトイレ、寝台車とともに鉄道の輸送サービスにおける“文化”であり、さまざまな視点による内容はバラエティに富み、興味の尽きない存在である。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI

Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan